

社会教育指導員の部屋

2026.3月

生涯学習課 社会教育指導員 伴野 洋子
社会教育指導員 浅沼 芳子

佐久市乳幼児学級閉講式

昨年5月から市内3会場で開催していた佐久市乳幼児学級の閉講式が2月13日に行われました。

今年度は59組(124名)の親子が参加しました。

閉講式には30組64人の親子の皆さんが集まり、和やかな雰囲気の中、楽しい式となりました。

佐久市中央公民館長の挨拶からはじまり、参加者3名から感想を発表してもらいました。レクリエーションでは親子の手遊びを楽しんだ後に、人形劇サークルかーすけどんによる「はらぺこあおむし」を観ました。目の前で行われる人形劇は、ワクワクする物語やかわいい造形など様々な魅力にあふれていました。最後に、アンパンマン体操とおふろやさんの体操を楽しみ「さよならの歌」をみんなで歌い、終わりとなりました。



人形劇「はらぺこあおむし」



感想を聞きました！

参加者の感想です。

「友達に誘われて途中から参加しました。食についての悩みがありましたが、講師や他の参加者の皆さんと顔を合わせて話をすることで(ネットなど一方通行で情報を得るよりも・・・)気持ちが楽になり随分助けられました。」「4月に越してきて参加しました。最初知らない人ばかりでしたが、知り合いもできました。

子どもはヤギに草をあげた体験が思い出に残っているようで、いまだにその時の話をします。親子ともども楽しい一年でした。」「最初は知らない人ばかりで緊張していましたが、だんだん知り合いもでき楽しい時間となりました。」

佐久市乳幼児学級は、佐久市に住む1歳以上入園前のお子さんと保護者の方が仲間づくりや育児の情報交換をしながら、子育ての楽しさを見つけられることを目的に開かれています。参加者の感想からも乳幼児学級が仲間づくりや情報交換の場となっていることや、ふれあい遊び・季節を感じる遊び・歌遊びなどの様々な体験をすることで、子育ての時間がより豊かなものになっているのではないかと感じました。

令和8年度も佐久市乳幼児学級は開催されます。

子育てのヒントを得たい方、佐久市に越してきて子育ての仲間を探している方、お友達と一緒に思いで作りをしたい方など、たくさんの皆さんの参加をお待ちしています。

子育てのスタートはここから

親と子の乳幼児学級

みんな公民館に集まろう!

令和8年度
参加者募集
教室の開催時間
10:00~11:30

思わず笑顔がこぼれる
みんなの乳幼児学級

●教室名★開催場所 ●曜日(原則)を参考に通う教室をお選びください

- 中央・浅科・望月教室
- ★創縁センター
- ★浅科会館
- 第1・3木曜
- 浅間・東教室
- ★浅間会館
- ★東会館
- 第1・3火曜

- 中込・野沢・白田教室
- ★中込会館
- ★生涯学習センター
- 第2・4木曜

【募集定員】各教室親子25組
【対象者】佐久市に在住、申込の時点で1歳以上入園前のお子さんと保護者の方(祖父母等含む)
【申込期間】2月10日(火)~4月15日(水)
【開催回数】5月から2月までの間に13回
【参加費】無料(ただし材料費は参加者の負担となります)
【申込方法】佐久市 LINE アプリから《佐久市 LINE →子育て→横スクロール→乳幼児学級申込》

お友達と誘い合ってご応募ください
お問合せ:佐久市中央公民館 TEL.66-0551

申込 QR コード



佐久市 LINE アプリから
申込ができ、
4月15日まで受付して
います!



佐久市 創錬の森市民大学・大学院 修了式

「佐久市創錬の森 市民大学・大学院」（佐久市公民館主催）をご存じですか？

以前は「佐久市高齢者大学」という名称でした。65歳以上の市民の方を対象に、大学では年間18回、大学院では年間13回の様々な学びが行われています。今年度最終回、2月18日に盛大に開催された修了式を見学しました。

会場の創錬センターに到着し、まず目に入ったのがロビーや式典会場に所狭しと並べられた作品の数々です。創錬の森市民大学、略して創大（そうだい）では、毎回午前中は様々な分野の講義を受講、午後は7つの班に分かれ創作実技の活動を行います。展示作品は、創作実技の時間に学生の皆さんが制作した作品でした。1年間の集大成ということで、展示作品からは気合と情熱が感じられました。

また創錬の森市民大学院、略して創大院（そうだいいん）は創大を修了すると入学資格が得られるもので、創大よりもさらに深い学びの場に身を置き、地域にその学びを還元することを目指して学習を積み重ねてきたとのことでした。



厳肅な中にも和やかに行われた式典

式典の後、創作実技の発表がありました。令和7年度の創作実技は「書道」「俳句」「絵手紙」「木彫」「盆栽（菊）」「ダンス」「コーラス」の7班です。それぞれの班から1年間のまとめや成果が発表され、どのような思いで創作や実技に取り組んでき

たか、苦労した点は、など熱の入った話がありました。ダンス班とコーラス班からは実技の発表があり、大学院の皆さんからは手話コーラスの発表がありました。



創作実技の発表と
作品の数々



総合文化祭や市民コーラスまつりへの参加



大学院
手話コーラス

今年度の創大には116名の方が入学し、そのうち出席率80%を超え修了認定を受けた方は93名です。また、皆勤賞を受けられた方も30名。大学院は、入学者17名中、修了認定が10名、皆勤賞5名。多くの皆さんが、創大・創大院に出席し学ぶことをいかに楽しみにされていたかが分かる数字です。参加された方からは、「創大のある時は前の晩からソワソワわくわく」「仲間に会うのが楽しみではなかった」「創作実技は頭も使うし身体も使うし、できなくても大笑い、それが良いのよ」、お聞きしたこちらにも思わず顔がほころんでしまうような言葉が次々と語られました。

人生で重要なのは「きょういく」「きょうよう」とは、よく言われることです。が、「きょういく=今日、行くところ」「きょうよう=今日、用があること」はあたりまえ。創錬の森市民大学・大学院では更に文字通りの「教育」「教養」も得られます！！令和8年度の学生募集は3月17日から始まります（公民館窓口で3月17日から願書配布、申込みは4月3日まで）。公民館はあなたをお待ちしています！！